

# VI.AVI

## 2 スロット筐体の LightDirect 多用途プラットフォーム

### MAP-220C

コンパクトな高さ 2U、スロット 2 つの MAP-220C LightDirect シャーシメインフレームは、一般的な光ファイバー実験室での利用、あるいは小規模な光ファイバー開発/製造メーカーでのテストステーションへの配備を想定して設計されています。MAP-220C は固定式のものと同等の効率性と費用効果を維持する一方、モジュール方式で柔軟性があるため、用途に応じて構成を変更することができます。

MAP-200 ファミリーの一員である MAP-220C では、広範な MAP-200 用モジュールのうち、光源やパワーメーター、スイッチ、アッテネータなどの特定のモジュールを利用することができます。これらの基本的なモジュールは、たいいていのテストでキーとなるモジュールとして利用されます。MAP-220C では、シンプルで直感的、グラフィカルなタッチスクリーンを装備したコンパクトなベンチトップ式の筐体でこれらモジュールを利用できます。

大規模で複雑な配備には、MAP-230B (スロット 3 つ) または MAP-280 (スロット 8 つ) シャーシシステムをお勧めします。これらの筐体では、発売されている MAP-200 用モジュールのどれでも利用できます。

MAP-200 用モジュールと筐体は、リモートインターフェイス ( GPIB または LXI ) を使って完全に相互運用できます。



mOSW 光スイッチモジュールを装備した状態の筐体

#### 主な特徴と利点

- コンパクトな 2 スロットベンチトップ構成
- 高さ 2RU (19 インチのサイドバイサイドラック式の半分) のラックマウント構成への転換が容易
- オプションの GPIB で LXI 準拠のインターフェイス
- ローカルに静電容量方式のタッチスクリーン
- フィールド交換可能なコントローラー/電源モジュール

#### 用途

- 汎用の光ファイバー実験室での利用
- 製造でのテスト自動化
- 光源および光パワーメーターの配備
- 光スイッチおよびアッテネータの配備

#### 適合規格

- 汎用の光ファイバー実験室での利用
- 製造でのテスト自動化
- 光源および光パワーメーターの配備
- 光スイッチおよびアッテネータの配備

**Light Direct**

## 多様な MAP-220C LightDirect 構成

MAP-220C には、実験室での利用、あるいは製造におけるテストステーションへの配備統合を簡単に行えるようにする 3 通りの構成があります。

### ベンチトップ

実験室のベンチはそれぞれ独特であり、MAP-220C LightDirect 筐体は利用可能なスペースに柔軟に配備できます。積み重ねは容易であり、また脚部が簡単で分かりやすいフリップアップ式のため容易に配置できます。タッチスクリーン式のディスプレイは向きを感知するため、筐体は縦向きにも横向きにも配置できます。



mOSW 光スイッチモジュールを装備した状態の MAP-220C

### ラックマウントおよびリバースラックマウント

ラックマウント式の筐体は、モジュールを前面または背面のどちらから行うかによって構成が異なり、注文時に指定することができます。ラックマウント構成は、2つの装置を並べて取り付けるためのキットなど、取り付けに必要なハードウェアをすべて付属させた状態で出荷されます。各装置は正確に 19 インチラックの半分の幅であり、標準的な 1 つのテスト機器用キャビネットに 2 台の装置を取り付けることができます。ベンチトップ構成に転換するためのキットも用意されています。



## MAP-200 LightDirect 用モジュールファミリー

MAP-220C LightDirect 筐体は、制御が容易で単機能のMAP-200用モジュールのサブセットである MAP-200 LightDirect 用モジュール専用の設計になっています。これらのモジュールは単体であるいは組み合わせることのできる光テスト用途の基礎になっています。

MAP-220C には、そうした中核となる用途用のモジュールを配備できます。

### アッテネータ

業界仕様のリーダーである mVOA 可変光アッテネータファミリーは 20 年以上の間、受信機および増幅器テストでシングルレベルの制御を可能にできました。mVOA-C1 は業界でも最もコンパクトなモジュール式ソリューションであり、モジュール 1 つ当たりの可変光アッテネータ (VOA) の搭載数 (1、2、ないし 4 つ) やパワーメーターの搭載の有無を選択できます。

### 光源

50GHz のチューナブル mTLG-C1 分散フィードバック (DFB) レーザーは C または L 帯域で利用可能であるのに対し、mSRC-C1 は主要な固定テレコム波長帯域幅、850、1300、1310、1490、1550、および 1625nm 用の汎用的な光源です。一般にこれらの光源はシステム負荷や継続性のテスト、挿入損失の測定、テストステーションの校正に利用できます。

### パワーメーター

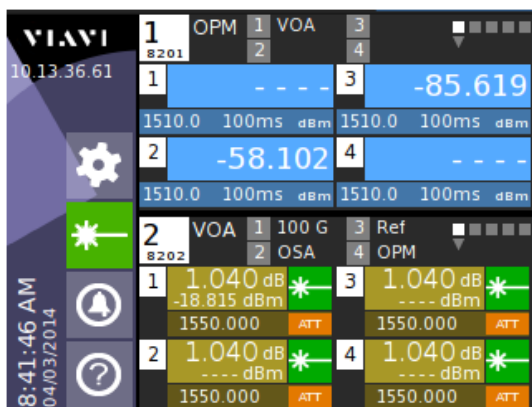
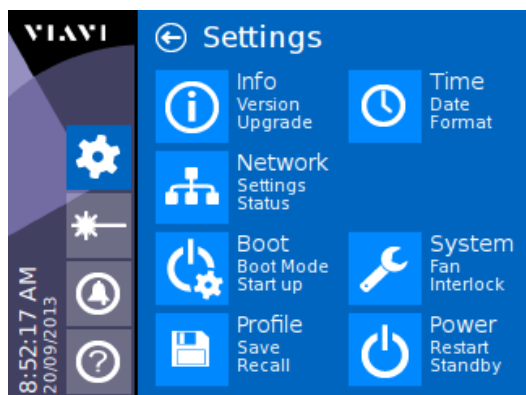
mOPM-C1 光パワーメーターはモジュール 1 つ当たりのパワーヘッドの搭載数 (1、2、または 4 つ) を選択でき、パフォーマンスレンジはそれぞれに異なるものを選択できます。あらゆる用途に利用できるバージョンもあります。110dBm ダイナミックレンジのモデルは、26dBm の入力パワーをサポートするバージョンで補完できます。

### スイッチ

mOSW-C1 は、業界標準の損失と再現性能を保持しています。80 を超えるバリエーションが有るため、あらゆる用途に適した構成にすることもできます。1x4~1x64 のレンジで、内部パワーモニタリング、方向モニタリング、およびパワートリム用のさまざまなオプションが用意されています。

## シンプルで直感的なグラフィカルコントローラー

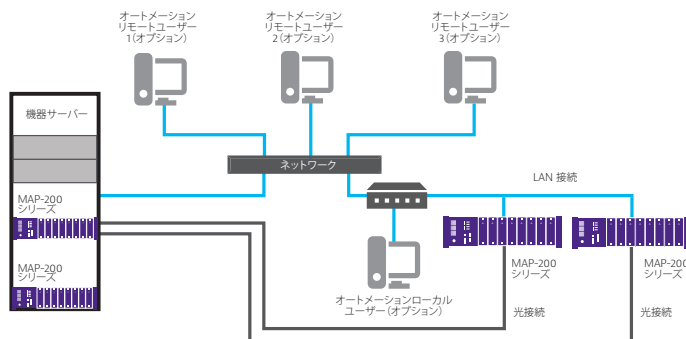
MAP-220C LightDirect 筐体のディスプレイは明るい静電容量式のタッチスクリーンであり、直感的なページスワイプでページ間を簡単に移動できます。重要なデータが見やすく、実験室での作業が簡素化されます。基本的な運用に PC は必須ではなく、貴重なスペースを占有することなく、実現コストを劇的に削減できます。



MAP-200 プラットフォームと同様、フィールドでメンテナンスできることは優先事項です。電源/コントローラーはフィールド交換することができます。統合テストシステム向けのモジュール方式によりメンテナンスのためのダウンタイムを最低限に抑えることができます。

## 制御用インターフェイス

MAP-200 ファミリーの本格的な一員として、リモートインターフェイスのどれでもスロット 3 つおよびスロット 8 つのバージョンと相互運用できます。イーサネット経由でのテストの統合では、完全な LXI 検定により規格に基づくシンプルな体験をお届けします。イーサネット経由では仮想ネットワークコンピューティング (VNC) あるいはリモートログインを利用して、リモートコントロールによるトラブルシューティングを行うことができます。



GPIB リモートインターフェイスに慣れている場合はフィールドでの取り付けが可能なオプションが用意されており、いつでも注文できます。



## 仕様

MAP-220 パラメータ	説明
収容能力	2 モジュール
<b>コントローラー</b>	
CPU	ARM AM335x
オペレーティングシステム	Linux
内部ストレージ	4MB のユーザーフラッシュ ストレージ
<b>インターフェイス</b>	
リモートインターフェイス	USB、GPIO (オプション)、 イーサネット 10/100/1000Base-T
USB デバイス対応	マウス、キーボード、 メモリースティック
ディスプレイ	内部ディスプレイ
<b>ポート</b>	
USB ホストポート	背面に 2 つ
LAN	背面に 1 つ
GPIO	背面に 1 つ (オプション)
<b>オートメーション</b>	
ドライバータイプ	IVI 準拠
ドライバー互換性	LabVIEW、LabWindows™、Visual C++、Visual Basic
アクセシビリティ	複数ユーザーによる共有サポート
<b>電気および安全性</b>	
電源 <sup>1</sup>	100~240VAC、50/60Hz、自動スイッ チング (電源コントローラーモジュ ールの 1 部品としてフィールド交 換可能)
消費電力	160VA
ローカルインターロック	ソフトウェア制御
<b>機械および環境<sup>2</sup></b>	
ラックマウントキット	MAP-220CX-A または MAP- 220CXR-A 用 別途注文することで、ベンチトップ 筐体をラックマウント筐体に転換 可能
寸法 (W x H x D) <sup>3</sup>	220 x 88.2 x 387mm (8.66 x 3.47 x 15.24 インチ)
<b>重量</b>	ラックマウント: 7kg (15.43ポンド) ベンチトップ: 8kg (17.6ポンド)
動作時温度 <sup>4</sup>	0~50°C
非動作時温度	-30~60°C
相対湿度 <sup>5</sup>	0~85% 結露なし
ディスプレイの寸法 (H x W)	3.5 インチカラースクリーン
解像度	320 x 240

## オーダー情報

説明	パーツ番号
<b>MAP-220</b>	
ベンチトップ、前面ファイバー出口	MAP-220C-A
ラックマウント、前面ファイバー出口	MAP-220CX-A
ラックマウント、背面ファイバー出口	MAP-220CXR-A
<b>電源コード (必須)</b>	
米国用電源コード	CORD-US
ヨーロッパ用電源コード	CORD-EU
英国用電源コード	CORD-UK
日本用電源コード	CORD-JP
オーストラリア用電源コード	CORD-AU
<b>付属品 (オプション)</b>	
GPIO キット	MAP-200CGPIB-A
ラックマウント変換キット	MAP-200C01
ベンチトップ変換キット	MAP-200C02
<b>交換/スペア部品 (オプション)</b>	
LightDirect コントローラー	MAP-200CLD-A
MAP-200 プランキングプレート (3 つ 1 組)	MAP-200A06

1. 主電源電圧の変動は公称電源電圧の 10% を超えないこと。
2. MAP-200 システムは海拔 2,000m の高度でテスト・検定済み。
3. 寸法には、ベンチトップハードウェア、ラックマウントイヤー、コネクタアダプターは含まれません。
4. MAP-220C/202C/204C 筐体の定格温度は 50°C ですが、MAP-200 がサポートするモジュールの一部の定格温度は 40°C です (モジュールのユーザーズマニュアル参照)。このため、これらのモジュールを使用する場合、最大定格温度は 40°C になります。
5. 0 から 5°C、40 から 5°C への短時間の遷移時